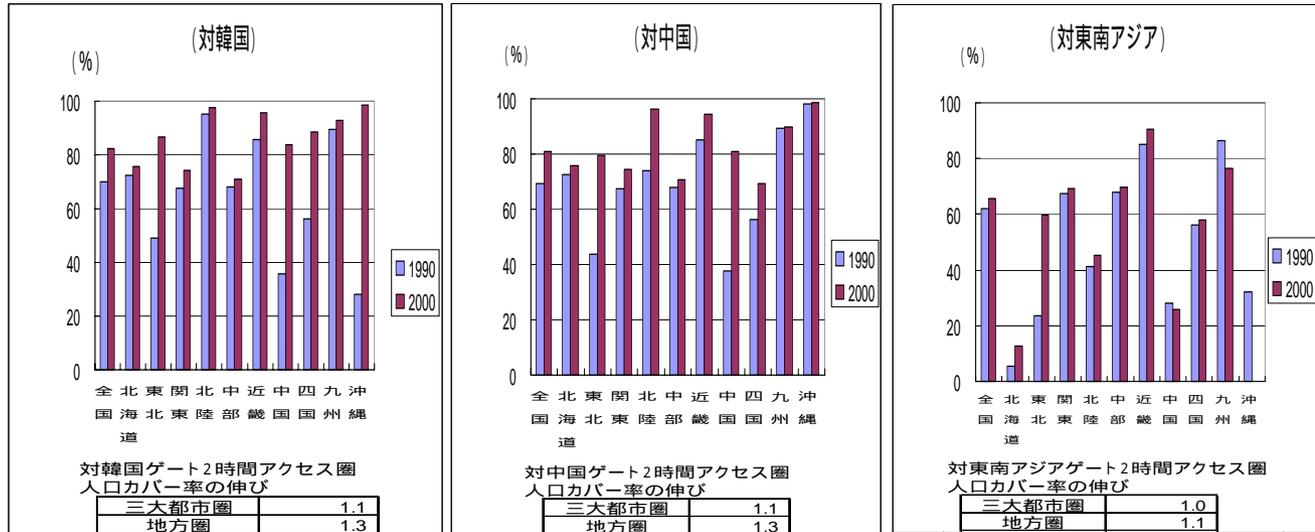


指標：国際航路就航ゲート2時間アクセス人口カバー率

現行計画においては、計画目標として東アジア一日圏の形成を掲げているが、その達成状況に対アジア便就航ゲート2時間圏の人口カバー率で見ると、対韓国・中国等については、この10年間における東北、中四国といった地方圏での直行定期便の就航により、就航ゲート2時間圏人口カバー率は増大している。一方、対東南アジアについては、引き続き地域間格差がある。

航空定期便就航ゲート2時間アクセス圏人口カバー率



(出典) J R時刻表の国際定期便データからNAVINETを用いて国土交通省国土計画局算出